

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 診療所看護職向け教育プログラムによる地域包括ケアの実践効果
	●研究の対象 <ul style="list-style-type: none">・在宅での看取りおよび在宅患者の診療実績のある※在宅療養支援診療所に勤務している方・現在の勤務先で通院患者に対する看護業務の従事期間が1年以上ある方・看護職の資格を所有している(看護師、准看護師、保健師、助産師)方・日本語がわかる方・パソコン(メール、インターネット、WORD)が使える方・Google アカウント取得済の方、または教育プログラム参加までに Google アカウント取得予定の方 <p>※厚生労働省 医療情報ネット(ナビイ)7) で掲載されている各診療所の「対応可能な疾患・治療の内容」◆その他「在宅における看取り」および「患者数」前年度 1 日平均患者数「在宅患者」で 0.1 以上の診療実績がある</p> <p>医療情報ネット(ナビイ)</p> <p>https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize</p>
	●研究の目的 在宅療養支援診療所に従事する看護職が、『地域包括ケア実践推進教育プログラム』を受講して、普段接している患者や家族に対してどのような地域包括ケアの支援が実践できたかをワークシートで把握し、青木が解発した『地域包括ケアに関する自己学習評価』(ループリック評価表試案)の学習評価尺度を使って尺度の信頼性および妥当性を確認して地域包括ケア実践能力を受講前後で比較することを目的とする。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年 3 月まで</p> <p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 共同研究機関に情報を提供する場合は、セキュリティの担保されたクラウドストレージを用いて、研究責任者および研究分担者が供覧しながら情報を共有し、その場で必要な情報を入力・修正してアップデートします。研修会終了後にクラウドストレージ上のデータを削除します。</p>												
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 個人特性、看護実践経験、地域包括ケアに関する学習経験、ルーブリック評価項目、地域包括ケア実践に向けた看護計画書、地域包括ケアの実践報告書 他</p>												
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名</p> <table border="0"> <tr> <td>研究機関：浜松医科大学</td> <td>尾島 俊之</td> </tr> <tr> <td>共同研究機関：静岡文化芸術大学</td> <td>礒村 克郎</td> </tr> <tr> <td>横浜市立大学</td> <td>金子 惇</td> </tr> <tr> <td>神戸市看護大学</td> <td>花井 理紗</td> </tr> <tr> <td>筑波大学</td> <td>後藤 亮平</td> </tr> <tr> <td>帝京大学</td> <td>青木 慶子</td> </tr> </table>	研究機関：浜松医科大学	尾島 俊之	共同研究機関：静岡文化芸術大学	礒村 克郎	横浜市立大学	金子 惇	神戸市看護大学	花井 理紗	筑波大学	後藤 亮平	帝京大学	青木 慶子
研究機関：浜松医科大学	尾島 俊之												
共同研究機関：静岡文化芸術大学	礒村 克郎												
横浜市立大学	金子 惇												
神戸市看護大学	花井 理紗												
筑波大学	後藤 亮平												
帝京大学	青木 慶子												
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ情報を提供しないため、該当しません。</p>												
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>												

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 医学部健康社会医学講座</p> <p>担当者： 青木慶子</p> <p>TEL： 053-435-2333</p> <p>E-mail： kikuchi@hama-med.ac.jp</p>